

第 1 回枚方市子ども子育て審議会での委員からの主な意見について（要旨）	
安藤会長	<p>○子どもは育てられたように育てていく、そのことを考えれば、どういう育ちを子どもが歩んでいくのかということを視野に入れていかないといけない。</p> <p>○幼稚園での子育て支援、保育園での子育て支援、そして地域での子育て支援という 3 本柱で子ども・子育て支援を考えていく必要がある。</p>
山辺副会長	<p>○地域で保育の質を確保できるのかということを是非考えていきたい。</p> <p>○子どもの虐待などについて、実になるような支援策というのを是非考えていきたい。</p>
長岡委員	<p>○胎児期から子どもを育てるなど、「妊娠・出産期からの切れ目のない支援に係る連携」というのはとても大事なところ。</p> <p>○虐待防止に向け、親支援は必要と感じるところ。</p>
岩田委員	<p>○子どもの養護の視点をしっかりと入れた中で子どもを育てていかなければいけない。親支援も大切です。</p> <p>○保育の質をしっかりと担保された中で、子どもたちを豊かに育てていくというような、そういうものが作れば良いと思う。</p>
谷野委員	<p>○年々働いている人が増えて困っておられるのは現実問題。消費税が 8%に上がったさらさらには働かなければいけない人が増えることについての受け皿となる対策が必要。</p> <p>○幼稚園・保育所ともに資格面などでの支援が必要。</p>
薮本委員	<p>○虐待未然防止に関係する施策が最重要課題。重点課題と重点施策をメインにわかりやすく示し、推進することが必要。</p> <p>○育児休業取得者が終了時期から保育の利用ができる環境を整えることが大切。</p> <p>○育児の環境を整えるということで、母親だけでなく、父親、家族みんなで育児にかかわることが大切だと考えている。そのためにはワーク・ライフ・バランスの取り組みや「子育てに対する支援体制の整備」が必要。</p>
永吉委員	<p>○今後こういった審議会を通じまして勉強や経験させていただいて、私どもの評議会におろして子どものために努めていきたいと思っております。</p>
板床委員	<p>○地域での子育てサロンなど地域子育て支援を充実させ、虐待防止にもつなげていきたい。</p>
山本委員	<p>○地域で皆さんが幼児期からかかわって、非行とかに走らないようにもっていくことが大事なことだと考えています。</p> <p>○子どもたちがより生活しやすくなるようにしていけたらいいと思う。</p>
今西委員	<p>○虐待防止に向け、母親支援が必要。</p>
鈴木委員	<p>○子育てという観点を入れながら、ワーク・ライフ・バランスを実現していきたい。</p>
緒方委員	<p>○子どものやる気とか生み出す力とかを育む取り組みが大切。</p>
中葉委員	<p>○虐待防止に係る電話相談への啓発方法について、マグネット式の案内物を利用するなどの工夫が必要。</p> <p>○親子のコミュニケーション環境を作れるようワーク・ライフ・バランスの取り組みが必要。</p> <p>○父親の子育て参加はとても大切なことだと思うので、親子での関わりがもっと増えていく環境をつくれると良いと思う。</p>